

1. ワークショップ開催 (若手まちづくりフォーラム、街並み・ 景観研究会共催)

10月27日、協会会議室にて参加者同士が討議し発表する、当協会初のワークショップが開かれました。テーマは「景観をキーワードに10年後の再開発ビジネスを提案する」として、主に30代までの若手プランナーを対象に募集しました。当日は約40人の方々が参加し、協会の大谷理事、野村理事、また景観研究会の座長である安理事にもご同席いただきました。

6～7人単位で5つのグループに分かれ、模造紙とポストイットを使いながらKJ法により提案をまとめていく方式としました。主催側からもコーディネーターとして各グループに入りましたが、参加者がほぼ初対面同士で討論することと短時間ということもあり、みなさん進め方に苦心されている様子でしたが、徐々に活発な意見が交わされるようになりました。

後半のグループ発表後には理事からもご意見をいただきました。今後の協会の新しい息吹きを感じさせる、活気にあふれたワークショップとなりました。



ワークショップの様子

